令和５年１月２４日

各支部　関係者　　様
所属チーム関係者・保護者　様

一般社団法人　千葉県バスケットボール協会Ｕ 12 部会
部会長　大橋　一樹

第４７回千葉県ミニバスケットボール大会のお礼

平素より、千葉県バスケットボール協会Ｕ１２カテゴリー部会の運営にご理解いただき誠に感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が未だ衰えていない中，この度の第４７回千葉県ミニバスケットボール大会に際して，県内のバスケを愛する皆様に，多大なご理解と温かな声援を送っていただき子供たちにとっても，とても心に残る大会となりました。

今年の６年生は，「さぁ～バスケットが少しわかってきたかな？」や「バスケを始めようと決断した」など様々な思いを抱いた２年前。聞いたこともない感染症が世界そして日本で猛威を振るい，学校生活がストップするなど，信じられない世の中となりました。バスケが好きで練習や試合をやりたくてもできない状況が続き，本当に辛い日々を送ってきた年代だと思います。

そんな子供たちが，各チームで心を一つに６年生の最後の大会を頑張ろうと必死でボールを追いかけるシーンを何度も目にしました。ミニバスはチーム構成も様々で，高学年の少ないチームやぎりぎりの人数で試合に臨むチームも多数あります。

勝った・負けたということより仲間や指導者，保護者の皆様とのかかわりにより多くの出会いがあり，それにより今後の人生に大きくプラスとなることをやり遂げたということが，人の成長に大きく影響するものだと感じます。

全チームが年明けに一同に開催されるこの県大会は，これまでもたくさんの思い出や感動を与えてくれました。やはりチームとして最後の大会というのが，子供たちや保護者・指導者の気持ちが一つになるものだと・・・。

大会運営サイドもそんな皆様の思いを受け止め，よい大会にしよう。コロナで苦しんだ世の中に少しでも元気を与えようと準備して参りました。３年ぶりに決勝トーナメントでは，低学年の子供たちにも高学年のみんなが頑張る姿を見せてあげようと観戦の人数制限を変更しました。

至らない点も多くあったと思います。何かお気づきの点がございましたら，遠慮なく伝えていただき今後の子供たちのために生かしていきたいと思います。

子供・保護者・指導者が今後も三位一体となって，子供たちの成長を支えていければ幸いです。卒業されてもミニバスの大会を今後も是非見に来ていただけるように私たち役員も努力していきたいと思います。

長文，失礼しました。大会へのご協力本当にありがとうございました。

（文責　Ｕ１２部会長　大橋　一樹）